

燧ヶ岳

期 日： 2020年9月3(木)～5日(土) 天候：晴

コース： 9/3 6:42 北千住→(東武特急リバティ会津 101)→9:23 会津高原尾瀬口 9:40
→(路線バス)→11:35 尾瀬沼山峠 12:10→12:35 沼山峠展望台→13:00 田代分岐
→13:20 ヤナギランの丘→13:35 尾瀬沼ヒュッテ(テント泊)

9/4 5:15 尾瀬沼ヒュッテ出発→5:35 長英新道分岐→7:00 4合目→8:30 燧ヶ岳
(俎岳) 山頂 8:55→10:00 4合目→11:20 長英新道分岐→11:35 尾瀬沼ヒュッテ
(テント泊)

9/5 8:25 尾瀬沼ヒュッテ出発→8:45 長英新道分岐→9:30 沼尻→11:00 見晴新
道分岐→11:15 見晴→12:15 昼食後出発→12:50 竜宮十字路→13:20 牛首分岐→
14:00 山ノ鼻(至仏山荘) 14:30→15:30 鳩待峠 15:40→(乗合ワゴンバス)→
16:00 尾瀬戸倉 16:07→(路線バス)→17:34 沼田 18:01→(JR 上越線)→
18:48 高崎 18:58→(上越新幹線)→19:52 東京

参加者： TA(単独)

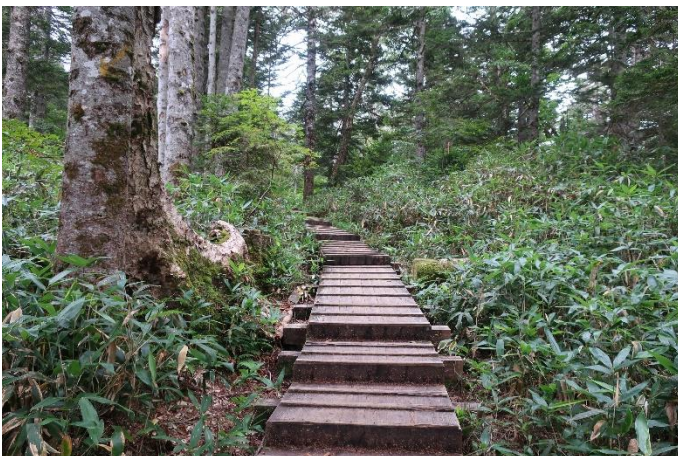
平日の休みが取れたので、新型コロナウイルス感染対策として三密を避けるよう、テント泊のゆったりとした長期山行を計画した。しかし、台風9号の影響で天気予報が安定せず、コロコロ変わる。台風9号が過ぎ新たに発生した10号が来るまでの狭間に入り晴れ間もありそうだという直前の予報を信じて計画を決行した。結果的には午前中のお天気が良すぎて毎日午後から夕立のような雷雨になる、真夏のようなお天気となった。



路線バスで沼山峠に到着



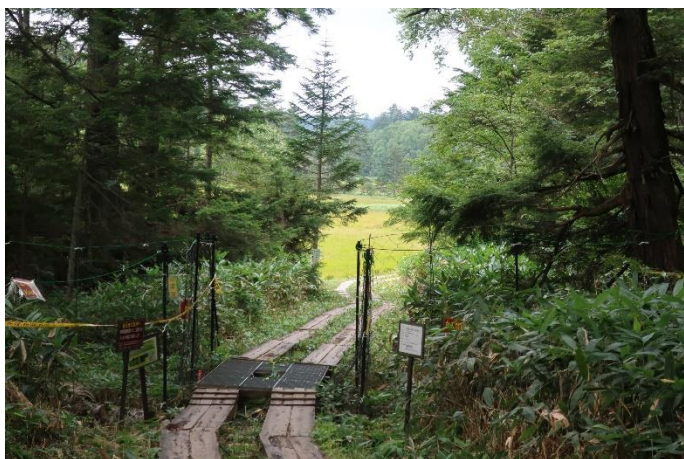
登山口



木道のハイキング道



展望台から尾瀬沼が見えた



鹿柵を抜けると大江湿原に入る



大江湿原



尾瀬沼が見えてきた



ヤナギランの丘から尾瀬沼ヒュッテ方面を見る



尾瀬沼ヒュッテ到着
ここでテント場の受付



テント場に到着
板場なので雨が降っても安心



今夜の宿を設営



夕食はチキンカツ丼
アマノフーズのフリーズドライは絶品



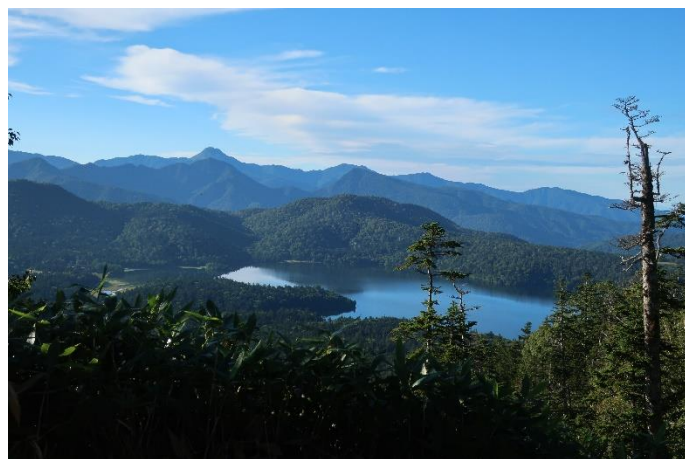
昨日は多少雨が降ったものの、本日は朝から晴れ
大江湿原越えにこれから登る燧ヶ岳が良く見えた



尾瀬沼沿いの道から分岐する
長英新道入口



ここまでは緩やかな樹林帯の道
この四合目から急坂の始まり



四合目の少し上のビュースポット
尾瀬沼が良く見える
向こうの尖った山は日光白根山



ミノブチ岳からの展望
右奥は武尊山



尾瀬沼
正面向こうは日光白根山



御池岳（左）と俎岨（右）



山頂（俎岨）到着
向こうは双耳峰の柴安岨



東方の展望
柴安岨（右）と尾瀬ヶ原・至仏山（中央）



南方の展望
尾瀬沼方向と中央遠方に日光白根山

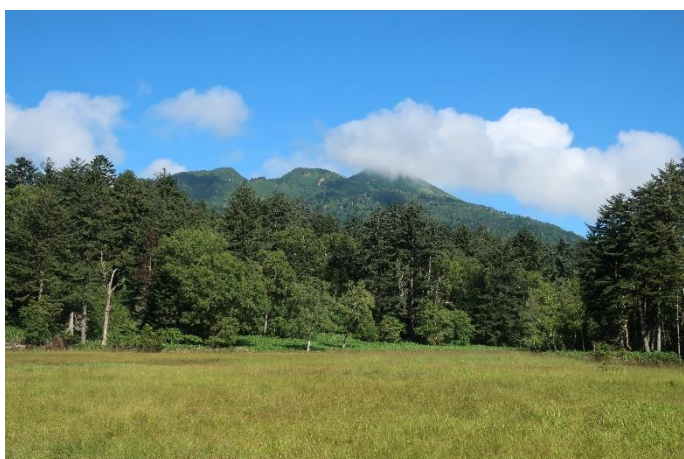
本日は午後から天気が崩れるという予報で、残念ながら柴安岨登頂を断念し、早めに下山開始。



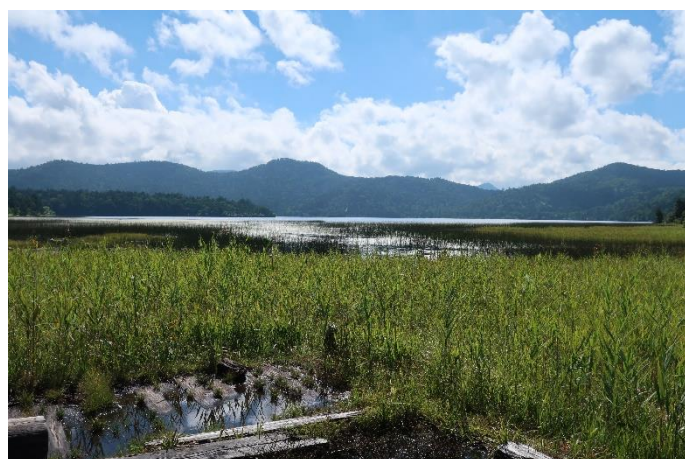
下山途中の展望
尾瀬沼に突き出しているのはミノブチ岳
正面遠方は日光白根山、その左は男体山



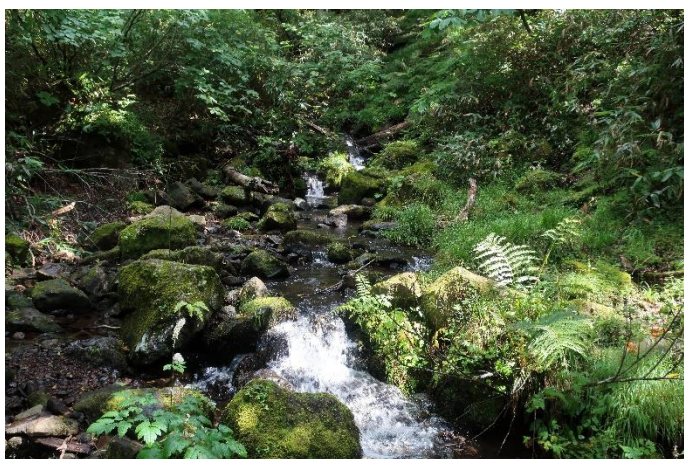
11:30 と早めに下山
この日は長蔵小屋の売店が開いていてビールが買えた
予想通り、14時から雷雨の土砂降り



今日も朝は晴れ
大江湿原からの燧ヶ岳にお別れ



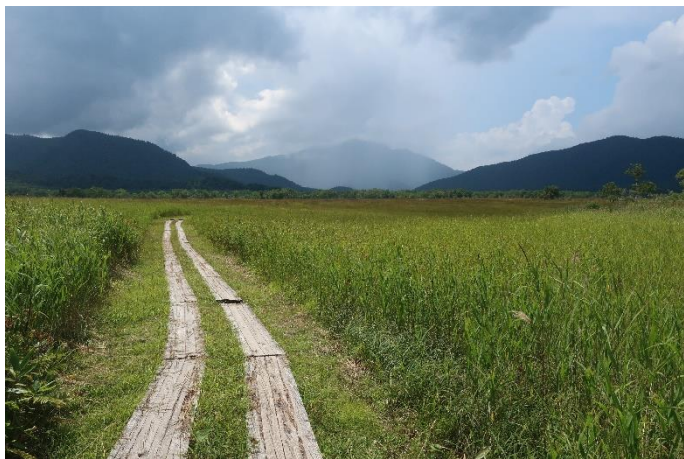
沼尻からの風景
ここで一休み



素敵なせせらぎ



見晴に到着
左は山と溪谷社経営の原の小屋（休業中）
ベンチでゆっくり昼食を取る



さあ、尾瀬ヶ原を縦断



オゼトリカブト



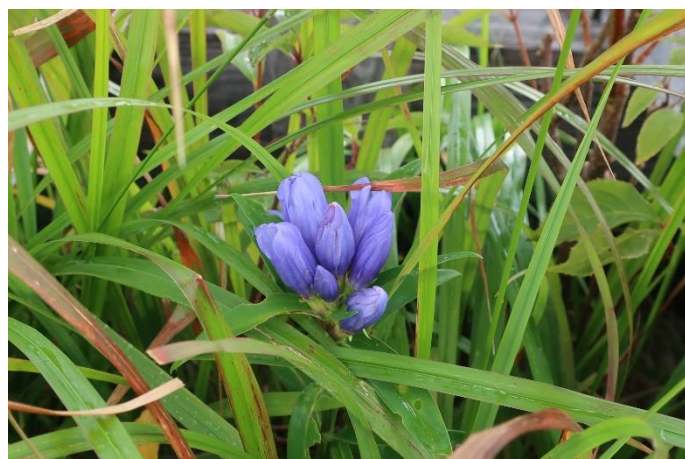
ウメバチソウ



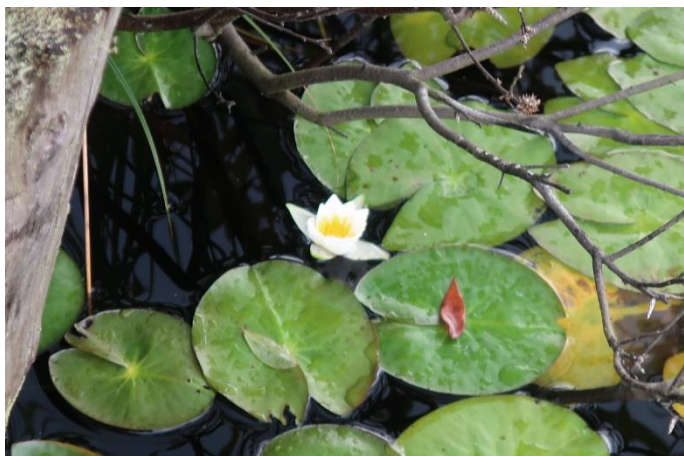
イワショウブ



ミヤマアキノキリンソウ



オヤマリンドウ



ヒツジグサ



竜宮十字路より東方の燧ヶ岳を振り返る
手前の柴安峠の奥に昨日登った俎峠が見える



山ノ鼻到着の直前から雷雨の土砂降り
テント場も川のようなので、
予約をキャンセルして急遽帰ることにした
至仏山は次回にお預け



雨の中、鳩待峠に到着
この後、臨時の乗合ジャンボタクシー、
尾瀬戸倉から沼田駅行路線バス、JRと乗り
継ぎ良く、21 時頃には横浜の自宅に帰れた

以上